

伯 監 第 1 2 号  
平成30年10月26日

伯 耆 町 長 森 安 保 様

伯耆町監査委員 井 上 望

同 永 井 欣 也



例月出納検査結果及び行政監査報告書

平成30年10月24日に例月出納検査及び行政監査を実施したので、その結果を地方自治法第235条の2第3項及び同法第199条第9項の規定により次のとおり報告する。

(例月出納検査)

1 対象及び期間

- ・平成30年度9月分伯耆町一般会計、各特別会計に係る現金の出納並びに公金の収納及び支払事務等。
- ・平成30年9月30日現在

2 検査の結果

会計管理者保管に係る関係諸帳簿及び証拠書類等を検査した結果、適正に処理されており計数は正確であることを認めた。

(別紙：提出資料添付)

(行政監査)

1 対象

- ・住宅団地の販売及び公営住宅の管理状況について

2 監査の結果

- ①清水の里団地は昨年若者定住促進制度を創設し、本年度は米子市、西伯郡、日野郡にチラシを配布し、企業にも働きかけるなどPRをされて、平成29年度から販売契約が3件、商談中の区画があるなど効果が表れている。引き続き完売に向けて努力されたい。また、自治会の組織化に向け努力されているが、粘り強い働きかけを期待する。
- ②公営住宅は、昭和52年、55年に建築され、家賃収入以内で修繕を行いながら、低所得者の入居や緊急避難的な対応に寄与できるよう管理が行われている。入居不可の住宅が一部あり、他の用途利用による収入があるが、建物が老朽化しており、今後の方針を検討する必要がある。